

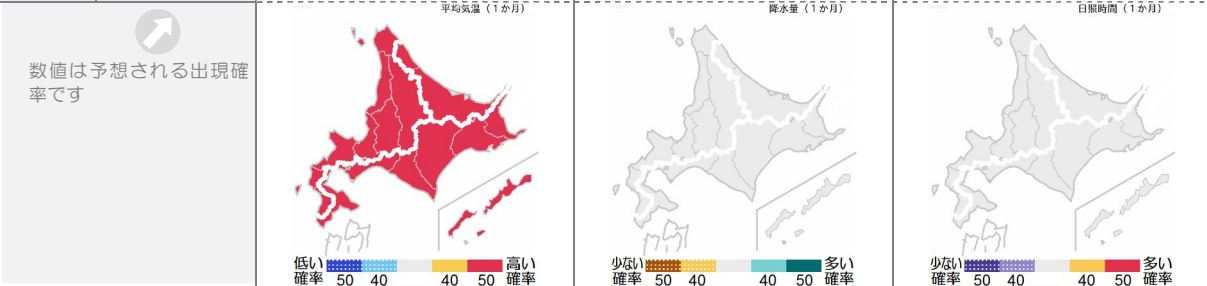
向こう1か月の天候の見通し

北海道地方（3月9日～4月8日）

予報のポイント

- 期間の前半を中心に暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の平均気温は高いでしょう。特に期間のはじめは気温がかなり高い見込みです。
- 向こう1か月の降水量と日照時間は、ほぼ平年並でしょう。

1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北海道	日本海側	低 10 並 30 高 60% 高い見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み
	オホーツク海側	低 10 並 30 高 60% 高い見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低 10 並 30 高 60% 高い見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み
 <p>数値は予想される出現確率です</p>		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）

週別の天候

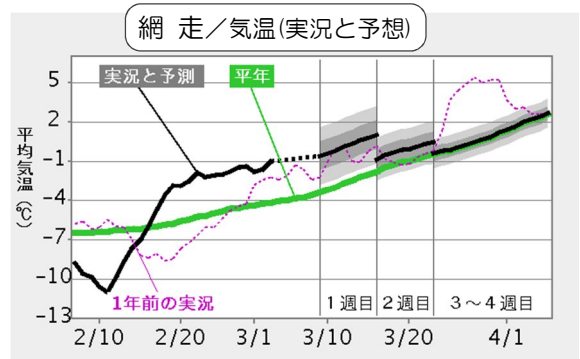
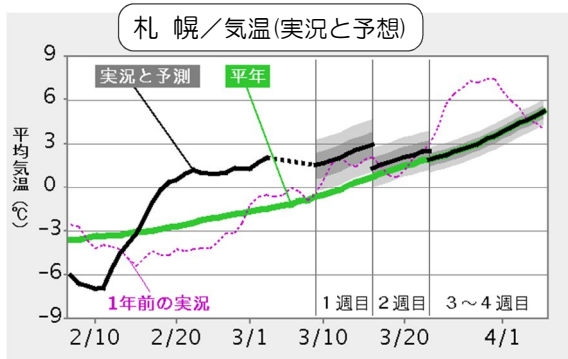
(1 週目) 3/9～15	(2 週目) 3/16～22	(3～4 週目) 3/23～4/5
はじめは高気圧に覆われて晴れますが、その後は気圧の谷や低気圧の影響により、曇りで雪や雨の降る所があるでしょう。 なお、11日から12日頃は、低気圧の影響で荒れた天気となるおそれがあります。	高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。 日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 オホーツク海側・太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。	高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。 日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 オホーツク海側・太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/jp/week/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

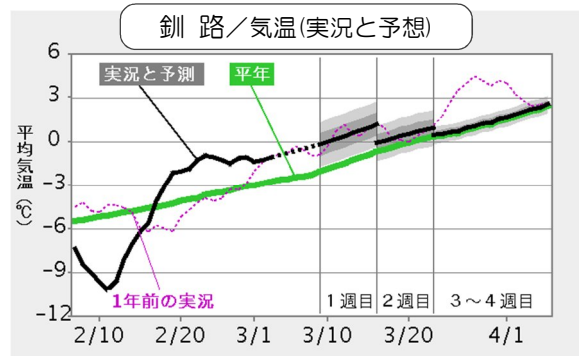
週別の平均気温

		平均気温（1週目） 3/9~15	平均気温（2週目） 3/16~22	平均気温（3~4週目） 3/23~4/5
北海道	日本海側	低10 並10 高80% 高い 見込み	低20 並30 高50% 高い 見込み	低30 並40 高30% ほぼ平年並 の見込み
	オホーツク海側	低10 並10 高80% 高い 見込み	低20 並30 高50% 高い 見込み	低30 並40 高30% ほぼ平年並 の見込み
	太平洋側	低10 並10 高80% 高い 見込み	低20 並30 高50% 高い 見込み	低30 並40 高30% ほぼ平年並 の見込み
<p>数値は予想される出現確率です</p>		<p>平均気温（1週目）</p>	<p>平均気温（2週目）</p>	<p>平均気温（3~4週目）</p>
		<p>低い確率(%) 50 40 40 50 高い確率(%)</p> <p>平年並も40%</p>	<p>低い確率(%) 50 40 40 50 高い確率(%)</p> <p>平年並も40%</p>	<p>低い確率(%) 50 40 40 50 高い確率(%)</p> <p>平年並も40%</p>



ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、気象庁ホームページ https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfest/tjikeiret_u/index.php で公開しています。

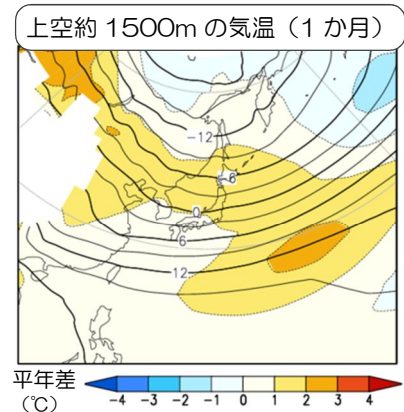
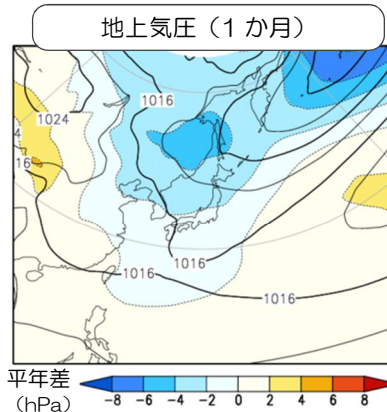
予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は7日平均気温です。



数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧(左図)は、沿海州からサハリンにかけて平年より低い予測となっており、北海道の北が気圧の谷となりやすい見込みです。

上空約1500mの気温(右図)は、北海道付近は平年より高い予測となっています。

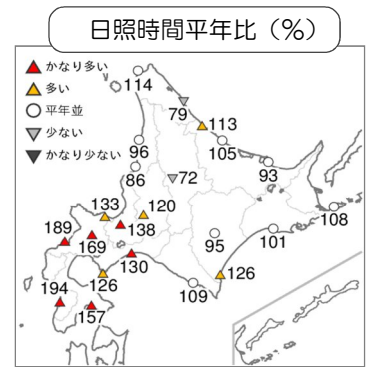
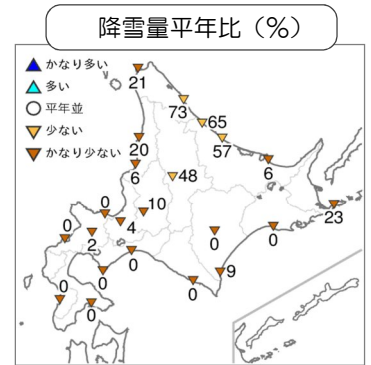
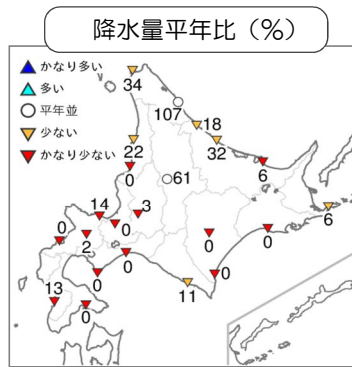
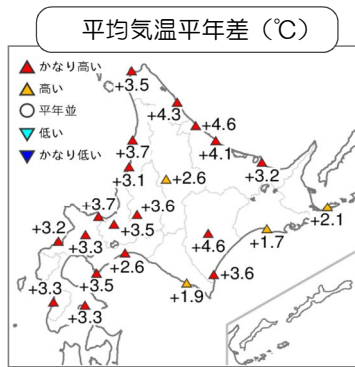


季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過（実況） 2/28~3/6

高気圧の張り出しの中となつて広い範囲で晴れた日が多くなりましたが、6 日は気圧の谷の影響で雪や雨の降った所が多くなりました。

平均気温は平年よりかなり高い所が多くなりました。降水量は平年より少なく、日本海側南部や太平洋側ではかなり少ない所が多くなりました。日照時間は日本海側南部や太平洋側西部では平年より多い所やかなり多い所が多くなりました。降雪量は平年よりかなり少ない所が多くなりました。



(実況) 2/28~3/6	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比	降雪量平年比
北海道地方	+3.3°C (かなり高い)	15% (かなり少ない)	121% (多い)	16% (かなり少ない)
北海道日本海側	+3.4°C (かなり高い)	15% (かなり少ない)	131% (多い)	11% (かなり少ない)
北海道オホーツク海側	+4.1°C (かなり高い)	41% (少ない)	98% (平年並)	50% (かなり少ない)
北海道太平洋側	+2.9°C (かなり高い)	2% (かなり少ない)	119% (多い)	4% (かなり少ない)

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
北海道地方	平年差: -0.3~+0.3°C	平年比: 84~115%	平年比: 95~105%
北海道日本海側	平年差: -0.4~+0.3°C	平年比: 81~116%	平年比: 91~109%
北海道オホーツク海側	平年差: -0.3~+0.5°C	平年比: 77~113%	平年比: 94~106%
北海道太平洋側	平年差: -0.3~+0.2°C	平年比: 81~115%	平年比: 96~105%
札幌	1.5~2.3°C	48.1~72.1mm	123.0~148.7 時間
網走	-0.9~-0.1°C	28.7~43.4mm	148.6~165.9 時間
釧路	-0.1~0.5°C	42.3~70.7mm	172.0~189.0 時間

	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3~4 週目)
北海道地方	平年差: -0.7~+0.7°C	平年差: -0.5~+0.7°C	平年差: -0.4~+0.4°C
北海道日本海側	平年差: -0.7~+0.7°C	平年差: -0.5~+0.6°C	平年差: -0.5~+0.4°C
北海道オホーツク海側	平年差: -0.7~+1.0°C	平年差: -0.4~+0.9°C	平年差: -0.5~+0.6°C
北海道太平洋側	平年差: -0.6~+0.6°C	平年差: -0.4~+0.6°C	平年差: -0.2~+0.4°C
札幌	-0.8~0.5°C	0.6~1.9°C	2.8~3.8°C
網走	-3.5~-1.7°C	-1.8~-0.3°C	0.3~1.4°C
釧路	-2.1~-0.6°C	-0.7~0.5°C	1.0~1.7°C

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981~2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い（多い）」などは、高い（多い）方から 3 番目までの値に相当します。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	14.2 日	11.8 日	3.6 日	3.4 日	3.4 日	3.0 日	7.3 日	5.4 日
網走	16.8 日	8.0 日	4.5 日	2.1 日	4.2 日	2.0 日	8.1 日	3.9 日
釧路	18.2 日	6.0 日	4.9 日	1.4 日	4.5 日	1.4 日	8.8 日	3.1 日

「晴れ日数」は「日照率 40% 以上」の日数であり、「降水日数」は「降水量 1mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が 50% 以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並が高い（多い）見込み
平年並の確率が 50% 以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並が低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が 50% 以上	低い（少ない）見込み